

# 教育民生常任委員会

12月12日、15日、17日の3日間、陳情8件の審査、所管の事務調査、また、町内8ヶ所の現地調査を行った。

(教育委員会)

## 所子町並み調査

「伝統的建造物群保存地区」の決定に向けての取り組みが進んでいる。町並み調査など二カ年計画で実施している。

取り組みの理解を得るため、「所子まちなみ通信だんだん」を継続的に発行している。

(診療所事務局)

## 大山口診療所

社会教育課では、集落の皆さんの協力と様々な

平成21年4月に、大山口診療所と大山口リハビリ



工業団地公園休憩所付近にて

リセンターが統合し、新たに「大山口診療所」として診療を行う。

工事完成後に、大山口診療所が大山口リハビリセンター増築部分に引越しをする形となる。工事期間は、3月24日までの予定である。

## 現地視察

12月17日現地調査を行った。

目的は、陳情案件のグラウンドゴルフ場の要望事項にある旧光徳小学校グラウンド、また、他の用地候補として、山香荘陣構分校跡地、高田工業団地公園、名和スポーツランド等を視察した。

また、本校に緊急避難している赤松分校の授業風景の視察を行った。授業の他、給食、休憩とも本校の児童とは別々に行われており、議員全員が違和感を覚えた。

# 総務常任委員会

12月15日、付託された陳情1件の審査と所管の事務調査を行った。

(総務課)

## 財政状況

現在、一般会計の基金(町の貯金)は約28億円。一般会計約100億円の予算規模から考えると、もう少し積み立てる必要がある。

21年度当初予算は、交付税などの動向を見極めつつ、健全な財政をめざして編成していきたい。

(企画情報課)

## 地域自治組織

地域自治組織は、自分が住む地域の課題や今後の地域のあり方について、住民自身が協議するための場。課題解決に向け、地域と行政はどう取り組みを進めていくか検討を行う。

西部では、すでに南部町、日南町でこの取り組み

みが行われている。

大山町は、スタートが少し遅れたが、地域の課題や困りごとを話し合うための委員選出について、初区長会で相談したい。

(人権推進課)

## 小地域懇談会

20年度の小地域懇談会参加者は、約1300人で参加率は約20%の見込み。



平成21年初区長会

年々懇談会への参加者が固定化の傾向にあるので、会の進め方やテーマ設定、資料の内容等について、町・教育委員会・人権・同和教育推進協議会で検討を重ね、来年度には、改善を図りたい。

(税務課)

## インターネット公売

鳥取県下では数少ない差押品のインターネット公売を9月に実施した。20点で18万円の入札があり、滞納金に充てた。今後も町の姿勢として、継続的に取り組みたい。